

平成28年度 部局長マネジメント方針

土木部長 ふじた いさお
藤田 功



仕事に対する基本姿勢

土木部におきましては、道路及び道路の附属物並びに河川の整備及び管理、街路整備事業、交通安全運動の推進や自転車対策等、市民の生活に密着した事業を行っております。また、平成28年度からは、道路等の機能管理に取り組むボランティア団体活動も取り入れ、市民等との協働を進め、快適な通行空間の確保に努めてまいります。

土木部の各業務は、市民からの多種多様なニーズに応えていかなければなりません。現在、戦後の高度成長期とともに整備された既存施設の老朽化にともない、つくったものを世代を超えて長持ちさせて大事に使う「ストック型社会」への転換が求められている中、従来の対処療法的な修繕から、計画的かつ予防保全的な修繕に転換し、必要予算の平準化及び維持管理のコスト縮減を図り、市民の安全・安心な生活を確保するために更なる努力をしております。

平成27年度の振り返り

橋梁修繕補強事業については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、新川橋、戸堰橋等7橋の修繕及び耐震補強工事を実施しました。平成27年度末で計画橋梁70橋のうち、26橋が修繕されました。また、幹線道路舗装事業では、5路線、延長にして1.3kmの舗装修繕工事を実施しました。今後も引き続き、両事業を実施してまいります。

次に、自転車マナーの向上については、枚岡中学校・池島中学校等4校で実施しました。開催にあたっては、地域の方も多く来ていただき、今後も地域に十分周知して実施していきたいと考えております。

平成28年度に取り組む重点課題

1 橋梁修繕補強事業

主要路線に係る重要な橋について、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕・耐震補

強を計画的に実施いたします。

2 幹線道路舗装修繕事業

市が管理する幹線道路について、幹線道路舗装修繕計画に基づき、優先度の高い路線から計画的に舗装修繕を実施いたします。

3 花園ラグビー場へのアクセス道路や東花園駅前広場の整備

東大阪市花園ラグビー場までの円滑かつ良好な歩行者アクセス道路及び東花園駅前広場の再整備を実施いたします。また、都市計画道路大阪瓢箪山線については、中央環状線から東花園駅前付近までの事業は、ラグビーワールドカップに間に合うよう、事業主体である大阪府に働きかけていくとともに、恩智川から外環状線までの事業の具体化についても進めていきます。また奈良線連続立体交差事業に伴う関連側道の整備も進めます。

4 自転車マナーの向上

平成25年度から導入しているスケアード・ストレート（※）方式による自転車交通安全教室について引き続きこれを実施し、重大事故の減少、自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上を図ります。

※スケアード・ストレート：スタントマンによる交通事故疑似体験

5 街路整備事業

都市基盤整備において、重要な位置づけにある都市計画道路及び駅前広場については、現在都市計画道路が5路線、駅前交通広場は3か所の事業を実施しておりますが、平成28年度は各路線の用地買収を進めていきます。

また工事についても可能なところから順次着手していきます。